

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

# 学校だより

令和元年12月23日(月)発行 第 34 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 充実した活動に感謝！ 本日をもって2学期終了



優勝4チーム、3位に2チームが入り、県大会にも多くの部が出場するなど、この2学期も生徒の活躍が光った学期となりました。

様々なことに全力で取り組み、大きな成果を上げた2学期も本日をもって終了です。保護者の皆様には、いろいろとご協力・ご支援いただき、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

毎日見ていると、その成長にはなかなか気づけないものですが、あらためて一人ひとりを見ると、大きく成長しているのがわかります。小学生気分が抜けきらなかった1年生も、大会や行事で中心となって活躍できるようになりました。2年生も中体連新人大会等の活躍で自信をつけ、堂々と学校をリードできるようになりました。3年生は、放課後の学習会で真剣な学習がなされています。

本日通知票を渡しました。受け止め方によって様々な解釈ができる通知票です。この2学期、「どう成長したか」「どんなことをがんばったか」などを話し合っていたいただければ幸いです。では、よいお年をお迎えください。



## 2 学期終業式式辞

大変な猛暑の中始まった2学期も今日で終了。大変お疲れ様でした。皆さんにとってはどんな実りのあった2学期だったでしょうか。

本校では、今年度「あこがれを求めて 共に歩む 一人でも跳ぶ！」というスローガンを掲げています。いろいろな立場や考え方を持った人たちと関わり合い、助け合い、そして、周りに流されず、ひとりでもチャレンジしようという勇気を持った生徒になって欲しいからです。



2学期の始業式には、「様々なことにチャレンジして、忙しく生活してほしい」とお話ししました。「たくましさ」や「一人でも跳ぶ」強さは、忙しさに耐えた人にしか身につけることができないものです。一生懸命に努力し、何かに打ち込める人、そして、友だちのこうした努力を素直に応援できる人、会津柳津学園中学校を、そんな生徒たちで一杯になる2学期にしていきたい。始業式には、このようにお話ししました。

さて、皆さんの2学期はどのようなものだったでしょう。

今学期を振り返ると、あっという間だったような気がしますが、実に様々なことがありました。

元全日本女子バレーボールのオリンピック代表 大林素子さん、元車いすバスケットボールのパラリンピック代表 根木慎司さんをお招きして、応援歌の制定式、車いすバスケットボール体験授業を行いました。

お二人から、力強い励ましのお言葉もあってか、新人戦では団体戦で優勝4つをはじめ、素晴らしい成果を収めることができました。

3年生の修学旅行もありました。忙しい日程でしたが、町のPR活動も行ってくれました。

文化祭では、部活動で勝ち進んだ故に準備期間が大変短くなり大変心配していましたが、各学年、それを感じさせない素晴らしいパフォーマンスをしてくれました。

合唱部もがんばりました。レベルの高いアンサンブルコンテストでは、もう少しで入賞というところまでがんばってくれました。世界で活躍するオペラ歌手 秦 茂子さんの指導や励ましも後押ししてくれたと思います。

一つ一つ振り返るときりがありません。一ついえることは、忙しい日々ながら皆さんは、実によく頑張ってくれたということです。このことによって得た力は測りし得ないものがあります。自分では気づくことができないかもしれませんが、確実に成長していますので、自信を持って欲しいと思います。

ただ、いいことばかりではありませんでした。詳しくはお話ししません。自分の胸に手を当て、反省すべき事はしっかり反省し、次につなげて欲しいと思います。やり直しがきくのは、若者の特権です。年末年始の区切りは、そのためにあると思っています。

さて、後一週間で今年も終わります。ぜひ一年間を総括し、お正月には未来が楽しみになるような一年間の目標を設定してください。3学期はあっという間に過ぎてしまいます。特に3年生は、卒業式まであっという間です。45日しかありません。悔いのない45日にするために、有意義な冬休みを過ごしてください。（令和元年12月23日）